

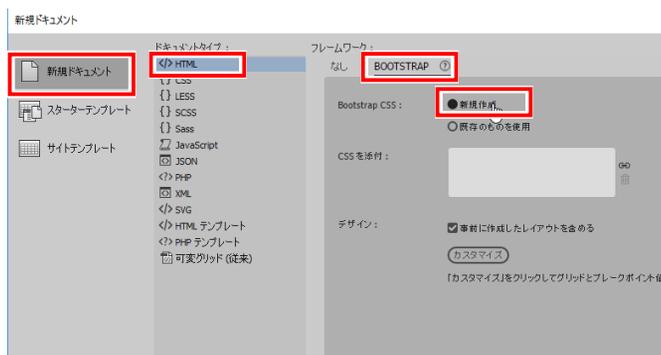
Lesson

9

## 6 Bootstrap を用いたレイアウト

Bootstrap とは CSS フレームワークの一種です。Twitter 社が開発・提供をしたのが初めて、「Twitter Bootstrap」と呼ばれていました。CSS を指定するだけでサイトを形作ることができる素材集のようなもので、HTML と CSS の知識は必須ですがどなたでもそれなりの見栄えのサイトを作ることができます。

## ● 新規ファイルの作成



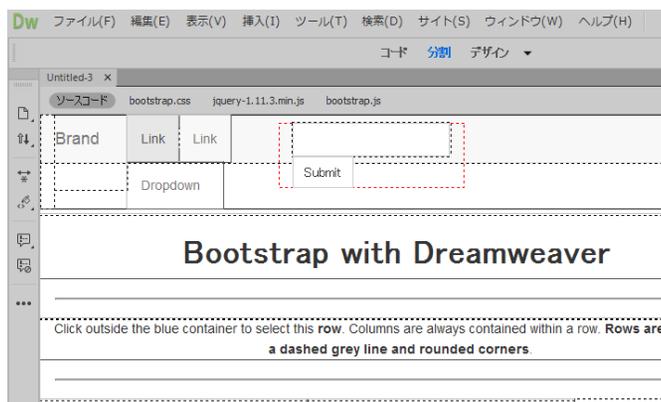
① メニューバーの「ファイル」 - 「新規」を選択します。

② 「新規ドキュメント」ダイアログボックスが表示されます。左図のように設定し「作成」をクリックしましょう。

ドキュメントタイプ : 「HTML」

フレームワーク : 「BOOTSTRAP」

BOOTSTRAP CSS : 「新規作成」



③ 新規ドキュメントが作成されます。必要な CSS や Javascript ファイルも一緒に作成されます。

**bootstrap.css**

**jquery-1.11.3.min.js**

**bootstrap.js**

確認ができたなら次の操作のため、ルートフォルダに **index.html** という名前をつけて保存しましょう。



## グリッドとブレイクポイント

初期設定のグリッド列は 12、ブレイクポイントは 768px、992px、1200px です。設定を変更する場合は、新規ドキュメントダイアログボックスにて「カスタマイズ」をクリックして値を変更します。



## ● 用意されている CSS について

Extra small	Small	Medium	Large
画面幅 極小	画面幅 小	画面幅 中	画面幅 大
スマートフォン	タブレット	デスクトップ	
768px 未満	768px 以上 992px 未満	992px 以上 1200px 未満	1200px 以上

スマートフォン、タブレット、パソコンなど異なるデバイス画面に合わせてレイアウトを切り替えるために Bootstrap では閲覧側画面の幅を4種類に分けて想定して CSS を用意しています。



Bootstrap では**グリッドシステム**が採用されており、このシステムを利用するための CSS は自動作成された CSS の中に記述されています。その中でもレイアウトによく使用されるクラスについて解説しましょう。

**.container**



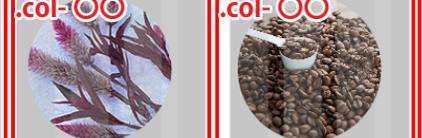
**.row**



**.col-sm-4**



**.col-○○**



**.col-○○**



**MENU**  
メニューの内容がここに入ります。メニューの内容がここに入ります。メニューの内容がここに入ります。メニューの内容がここに入ります。

**ABOUT US**  
ABOUT US の内容がここに入ります。ABOUT US の内容がここに入ります。ABOUT US の内容がここに入ります。ABOUT US の内容がここに入ります。

**ONLINE SHOP**  
ONLINE SHOP の内容がここに入ります。ONLINE SHOP の内容がここに入ります。ONLINE SHOP の内容がここに入ります。ONLINE SHOP の内容がここに入ります。

### .container

「**.container**」は「格納庫」という意味で、決められた幅を持つコンテナです。Bootstrap では先述通り4つの幅をデフォルトで持ちます。中身を画面中央に固定してレイアウトするクラスです。「**.container (幅固定)**」と、「**.container-fluid (画面に合わせて流動的)**」があります。

### .row

「**.row**」は、コンテナの中に配置し、水平にグループを作成して並べます。

### .col

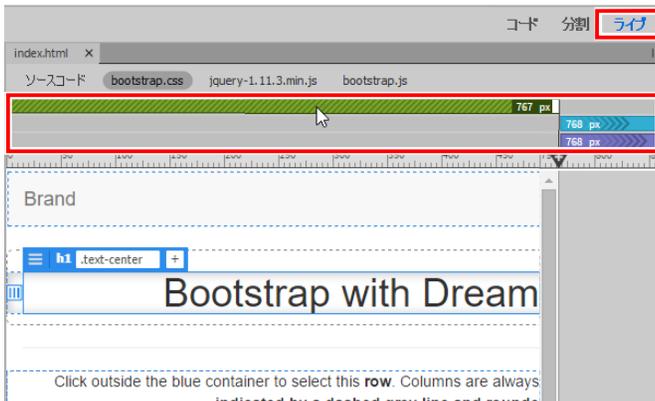
「**.col**」は、カラム割りを決めるクラスです。**.col-【クラス接頭子】-【数字】**で、画面幅のブレイクポイントとなる値を指定し数字で決めたカラムの幅を指定することができます。

例えば左の例では、ショートケーキの画像が入ったメニューのカラムクラス名は Medium 画面で4つのグリッドを占有する設定で「**.col-sm-4**」となります。

画面幅	Extra small	Small	Medium	Large
デバイス	スマートフォン	タブレット	デスクトップ	
クラス接頭子	<b>.col-xs-</b>	<b>.col-sm-</b>	<b>.col-md-</b>	<b>.col-lg-</b>

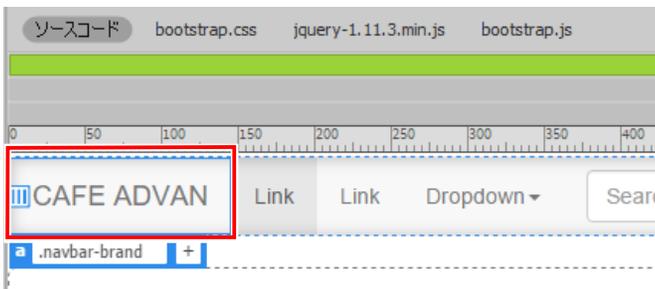
出典：http://getbootstrap.com/

## ● ドキュメントの編集



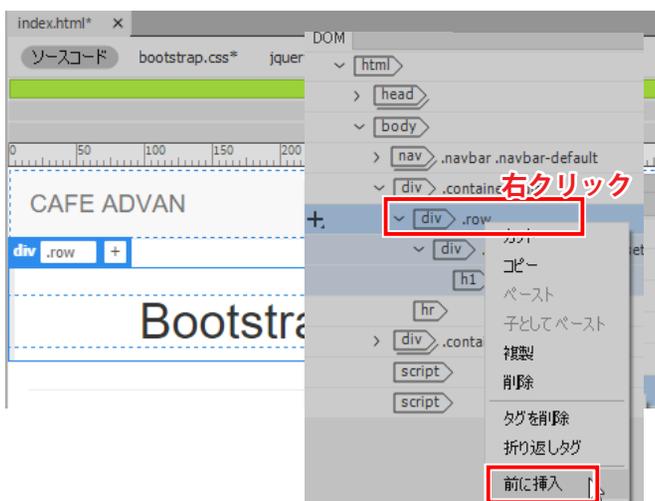
今回は作成したテンプレートに手を加えてカフェサイトを作成します。ライブビューに切り替え、画面操作を確認しましょう。

- ① 画面上部に表示される帯「**ビジュアルメディアクエリ**」をクリックすると、各デバイス向けの画面幅に応じたデザインを確認することができます。



## ◆ ロゴの入力とヘッダー画像の挿入

- ① ライブビュー画面左上の「**Brand**」をダブルクリックし、「**CAFE ADVAN**」と入力しましょう。



ヘッダー画像を挿入するため、必要な div タグを挿入します。

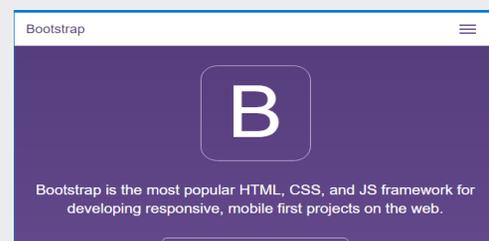
- ② **DOM パネル**にて `<h1>` タグが入った `<div>.row` を選択し、右クリック - 「**前に挿入**」を選択します。

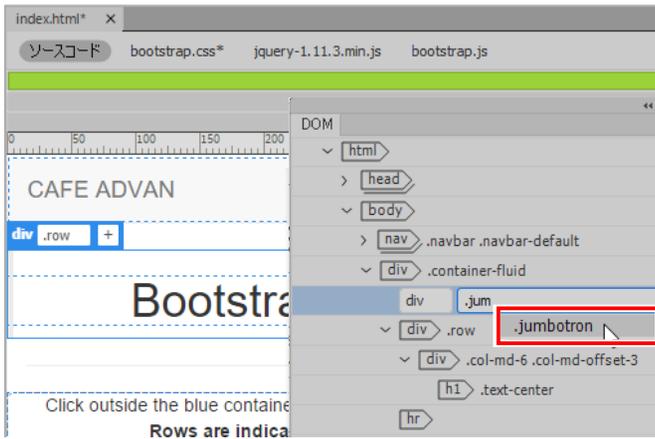


### Bootstrap 公式サイト

用意されている CSS をより詳しく知りたい方、新しい情報を入手したい方は、公式サイトをチェックしましょう。但し、現在のところすべてが英語表記となっています。

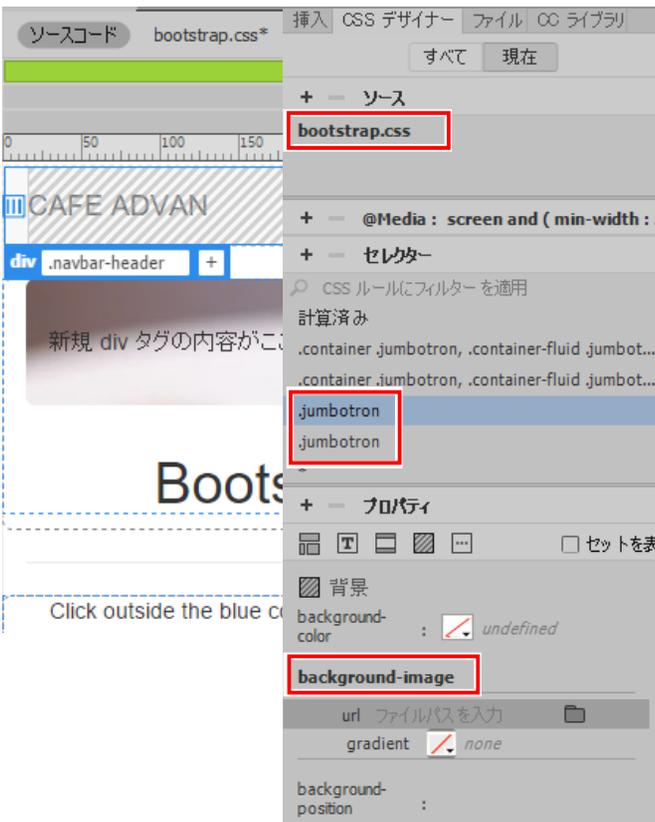
<http://getbootstrap.com/>



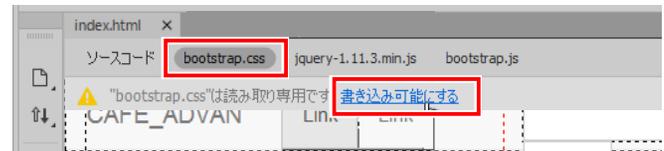


<div> タグが挿入されました。次に、用意されているクラス「**.jumbotron**」を設定しましょう。

③ <div> タグの右横に表示されるボックスに直接入力モードで「**.jumb ~**」と入力しましょう。すでに CSS が用意されているため、選択可能なクラスが表示されます。この中からクラス **.jumbotron** を設定しましょう。



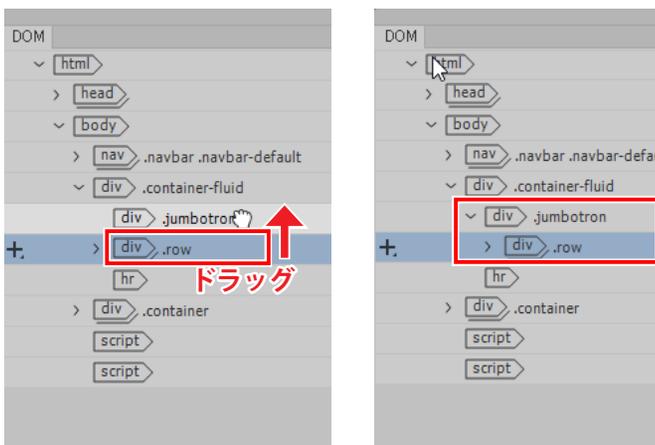
次に、背景画像を挿入します。ドキュメントタブ下に表示されている **bootstrap.css** を選択し、「**書き込み可能にする**」をクリックしましょう。



④ css デザイナーパネルでソースから **bootstrap.css** を選択し、セレクターで **.jumbotron** を選択します。下記のように設定しましょう。

background-image : フォルダ「**images2**」  
画像「**cafetop.jpg**」

※セレクターの中に同じ名前のクラスがある場合は、メディアクエリでデバイス毎の設定をしています。同じ画像設定を行います。



最後に、<div class="row"> を <div class="jumbotron"> の入れ子にします。

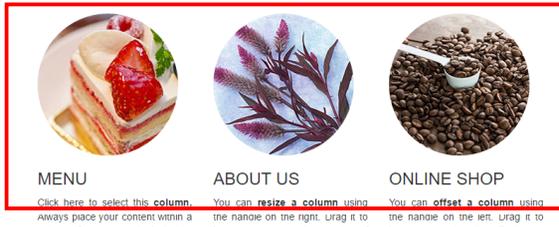
⑤ DOM パネルで **<div>.row** を選択し、直前にある **<div>.jumbotron** までドラッグしましょう。

入れ子になったら完成です。不要な文字「新規 div タグの内容がここにります」を削除し上書き保存をして、次に進みましょう。

※完成見本データは、「**mihon**」 - 「**index-01.html**」です。



Click outside the blue container to select this row. Columns are always contained within a row. Rows are indicated by a dashed grey line and rounded corners.

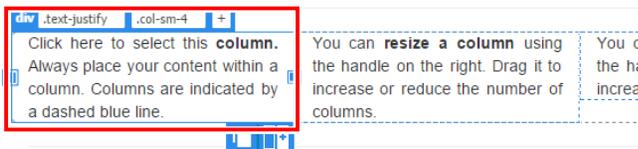


Click here to select this column. You can **resize a column** using the handle on the right. Drag it to increase or reduce the number of columns. You can **offset a column** using the handle on the left. Drag it to

## ◆サムネイル画像の挿入

すでに用意されている `<div class="row">` に設定を行い、サムネイルを作成しましょう。

Click outside the blue container to select this row. Columns are always contained within a row. Rows are indicated by a dashed grey line and rounded corners.



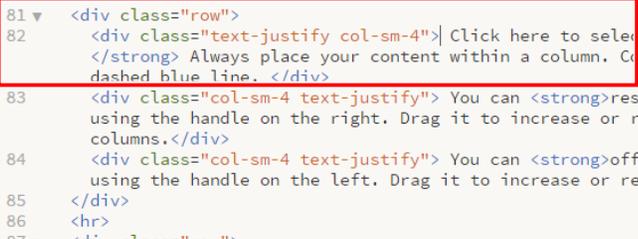
Click here to select this column. Always place your content within a column. Columns are indicated by a dashed blue line.

You can **resize a column** using the handle on the right. Drag it to increase or reduce the number of columns.

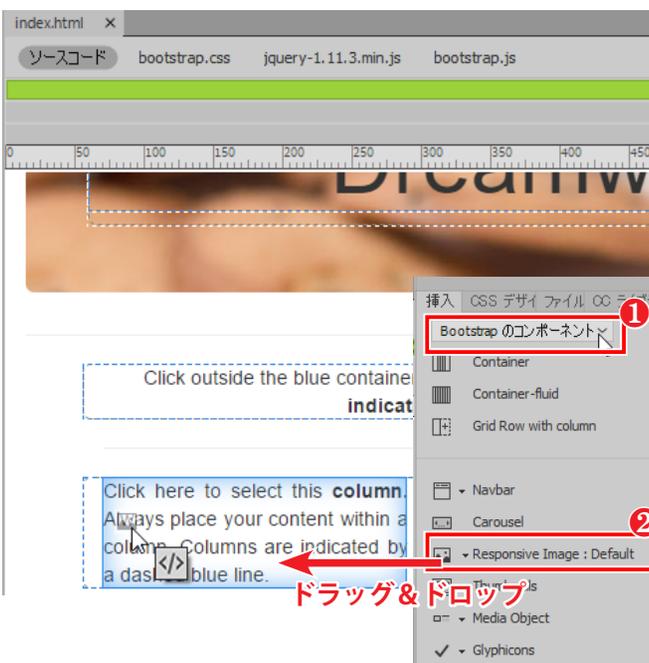
You can **offset a column** using the handle on the left. Drag it to

コードビュー 81 行目にあるカラムの設定を確認しましょう。  
`<div class="row">` の中に配置されているカラムには「**col-sm-4**」の設定がされています。このまま画像を挿入します。

Easily build your page using the Bootstrap components from the

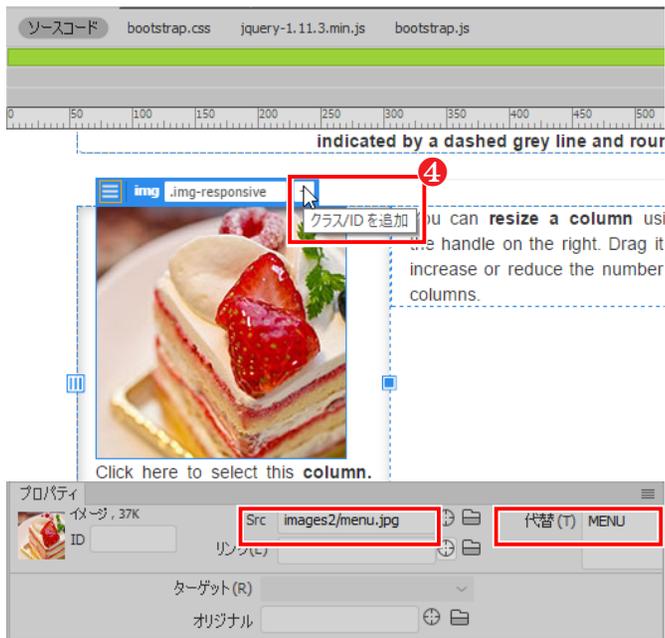


```
81 <div class="row">
82   <div class="text-justify col-sm-4"> Click here to select this column. Always place your content within a column. Columns are indicated by a dashed blue line. </div>
83   <div class="col-sm-4 text-justify"> You can resize a column using the handle on the right. Drag it to increase or reduce the number of columns.</div>
84   <div class="col-sm-4 text-justify"> You can offset a column using the handle on the left. Drag it to increase or reduce the number of columns.</div>
85 </div>
86 <hr>
87 </div>
```



① 挿入パネルから「**Bootstrap のコンポーネント**」を選択しましょう。Bootstrap が持つ様々なコンポーネントが、このパネルからライブビューとコードビューに挿入可能になっています。

② 挿入パネルから「**Responsive Image**」の▼から「**Default**」を選択しライブビューの `<div class="text-justify col-sm-4">` の部分にドラッグ&ドロップします。



img タグが挿入されます。

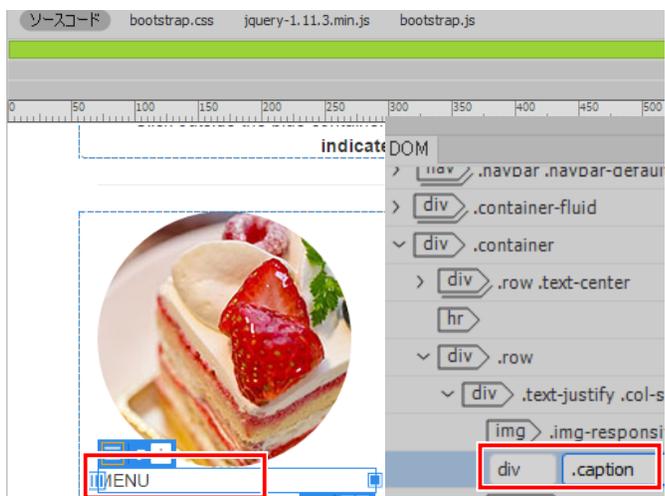
③ プロパティインスペクタから、下記の通り設定します。  
 フォルダ：「**images2**」 画像：「**menu.jpg**」  
 代替テキスト：「**MENU**」

④ ライブビューで挿入した画像を選択し、+ 「**クラス / ID を追加**」 をクリックしましょう。下記の括弧内を直接入力力で入力します。

「**.img-circle**」

ここまでできたら上書き保存を行い、Chrome ブラウザーでプレビューを行いましょ。

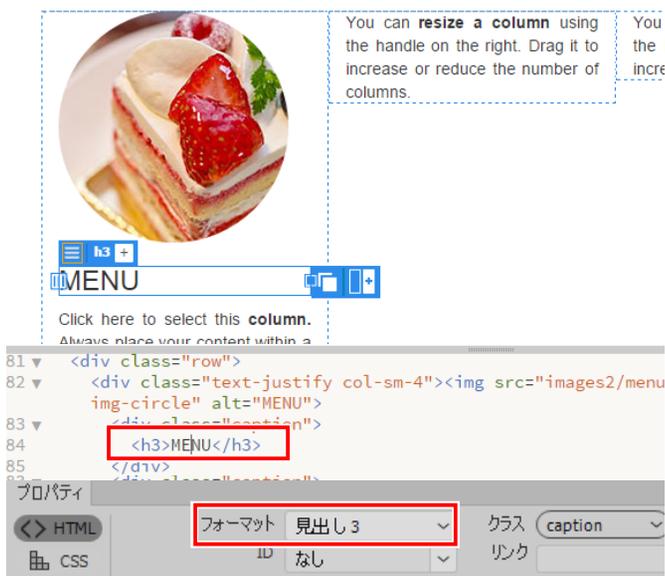
※ 「ファイル」 - 「リアルタイムプレビュー」 から選択



先ほど挿入した img タグの後にキャプションを挿入します。

⑤ DOM パネルで **<img>.img-responsive .img-circle** を選択し、右クリックのメニューから後ろに **<div>** タグを挿入します。

⑥ クラス 「**.caption**」 を設定し、「新規 div タグの内容がここに入ります」の文字を「MENU」と打ち変えます。



⑦ プロパティインスペクタのフォーマットから 「**見出し 3**」 を設定してメニューの完成です。

同様に①～⑦を繰り返し、ABOUT US・ONLINE SHOP のエリアを作成しましょう。

	ABOUT US	ONLINE SHOP
フォルダ	images2	images2
画像	about.jpg	onlineshop.jpg
代替テキスト	ABOUT US	ONLINE SHOP

※完成見本データは、「**mihon**」 - 「**index-02.html**」です。確認ができたら上書き保存を行いファイルを閉じましょう。